



消費税率が引き上げられて1ヶ月が経ちました。皆様のお仕事におかれましては、いかがでしょうか？食料品などへの「軽減税率制度」も導入されました。ご不明な点がございましたら遠慮なくお問い合わせください。

今回の消費税率の引き上げを財源として、キャッシュレス決済によるポイント還元や、住宅ローン控除期間の10年から13年への延長、幼児教育・保育の無償化など、生活に身近な施策が実施されています。子育て中のお母さんからは「子どもの幼稚園の月謝が、25,000円位から5,000円位に減少した」とも聞いています。

介護や医療などの社会保障費は増加が続いており、消費税は少子高齢化社会を支える重要な財源です。無駄なく有意義に使われるように行政や政治を注視していく事が大切です。

さて、11月3日(日)は「**文化の日**」です。1946年(昭和21年)11月3日、世界で初めて戦争放棄を宣言した日本国憲法が公布されました。この意義を込め、『国民の祝日に関する法律』により「文化の日」と定められました。「自由と平和を愛し、文化をすすめる日」とされており、各地で芸術祭などのイベントや文化功労者の表彰などが行われます。

浜松市でも、「浜松市美術館」「秋野不矩美術館」や「浜松市博物館」「楽器博物館」などの公共文化施設が無料開放されます。この機会に訪れてみてはいかがでしょうか？

【浜松の文化】

「浜松の文化は？」と問われた時、何をイメージし、どう答えますか？ 地場産業の楽器から「音楽」、地域の伝統文化から「浜松まつり」、豊かな自然の恵みの「食文化」、外国人との「多文化共生」、「華道」や「茶道」など……。 「文化」は人によりいろいろな捉え方があります。

表1の浜松市民アンケート調査によると、「音楽」や「メディア芸術」の回答が多いことがわかります。

また、約3割は「文化芸術に取り組んでいないし、関心もない」と回答しています。

AIやICT情報化社会においては、私たち人間が持つ「**創造性**」が重要になると指摘され、「**デザイン思考**」や「**アートとサイエンス**」など文化芸術の視点をビジネスに生かす潮流があります。

■表1 平成30年度市民アンケート調査の「文化について」

Q1. どのような分野の文化芸術を楽しんでいますか？

- ・音楽 38.5%
- ・メディア芸術 21.9%
- ・今は楽しんでいないが、今後楽しみたい 20.4%
- ・美術 15.6%
- ・関心が無い 14.7%
- ・演劇 9.7%

Q2. どのような分野の文化芸術に取り組んでいますか？

- ・取り組んでいないし、関心もない 27.4%
- ・取り組んでいないが、新たに組みたい 26.5%
- ・音楽 22.3%
- ・メディア芸術 8.4%
- ・写真 7.9%
- ・美術 6.5%



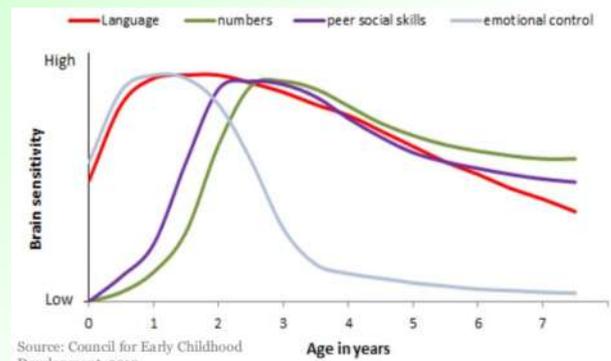
アクティブラーニング ～米国HighScope幼児教育カリキュラム 視察記～ (No.5)

10月からの消費税率の値上げと共に「幼児教育・保育の無償化」が始まった。あるお母さんによると「月25,000円ほどかかっていた幼稚園の月謝が、月5,000円ほどになった」と言う。今後は、『幼稚園や保育園に預けている我が子に、どのような内容の教育や保育がなされるか』に、保護者の関心は向くであろう。

【乳幼児の脳の発達】

近年の脳画像診断技術の発展により、乳幼児の脳が才児によりどのように発達していくかが明らかになった。

図は、2011年に発表されたOECDのInvesting in high-quality early childhood and careのsensitive periods of brain development（脳発達の感受性期）からの引用図であるが、0～5歳の時期は、脳が最も柔軟に育つ時期である。感情制御（灰色の線）は2歳まで高く3歳からぐっと低くなる。言語（赤色の線）は3歳までが高く徐々に低下する。社会性（紫色の線）や数（緑色の線）は1.5歳から急激に高まり3歳で最も高くなり徐々に下がっていく。



このように大人（若い保護者）が乳幼児の脳の発達を理解し、乳幼児期に適切な子育てをすることが大変重要である。HighScopeでは、乳幼児期の脳の特徴から「非認知スキル」と「実行機能」を重視した幼児教育カリキュラムを実施し、成果を上げている。（詳細は次号で）

【お役立ち セミナー】

○リーンによるスタートアップとデザイン思考

- ・日時 11月6日(水) 18:30～20:30 無料
- ・会場 B-nest静岡市産学交流センター 6階（静岡市葵区御幸町3-21）
- ・主催 B-nest静岡市産学交流センター



○タイ ビジネスセミナー「次世代自動車市場に対する参入機会」

- ・日時 11月21日(木) 13:30～15:45 無料
- ・会場 呉竹荘2階「芙蓉の間」（浜松市中区東伊場1-1-26）
- ・主催 浜松市、タイ投資委員会(BOI)東京事務所



○第4次産業革命での AI・ICT の活用事例

- ・日時 11月27日(水) 16:00～17:20 無料
- ・会場 静岡商工会議所 清水事務所（静岡市清水区相生町6-17）
- ・主催 静岡商工会議所



○令和時代の静岡県観光を考える

- ・日時 11月30日(土) 10:00～12:30 2,940円
- ・会場 B-nest静岡市産学交流センター 6階（静岡市葵区御幸町3-21）
- ・主催 静岡県立大学大学院 地域経営研究センター



執筆 = 西川公一郎：元浜松市議会議員、防災士
(公社)子どもの発達科学研究所 事務局長

浜松市中区 在住 ko-ichi@24kawa.org